

山国社会福祉センター（仮称）整備事業について

介護長寿課

【趣旨】

旧山国社会福祉センターは、平成22年に実施した耐震調査の結果、耐震強度が不足していたため利用を廃止し、それまでこの施設で行われてきた生きがいデイサービス事業等の福祉事業はコアやまくにや中津市山国支所内で分散して行っている状況にあります。そのため、高齢者を中心とした福祉の拠点施設を整備することが望まれていました。

そこで、山国町守実の旧高砂興産山国工場跡地に山国地域の新たな福祉の拠点として社会福祉センターを整備します。

【整備内容】

山国地域の福祉計画の目標であります《緑豊かな源流に、みんなが安心して住めるまち》を目指し、山国地域に暮らす人たちがお互いに支え合って活動ができる場を提供します。

新しい施設には、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所、介護予防・生活支援サービス事業や認知症予防事業など山国地区における高齢者福祉施策の中核を担う機能に加え、地域福祉ネットワークの拠点として、また、一般の方や子育て世代の方にも利用して頂けるようトレーニングルームや多目的交流スペースなどを整備します。

さらに地域交流カフェコーナーを設けて、施設利用者や近隣にある病院での診察後やコミュニティバスを待つ間など、地域の方が気軽に井戸端会議などでもできるようにします。

〔施設概要〕

土地：約3,800㎡

建築物：約1,000㎡

構造：木造平屋建て

整備期間：平成27年度 土地購入、造成、建物工事発注

平成28年度 建物工事完成

概算総事業費

(単位：千円)

事業費				
	国・県支出金	市債	その他	一般財源
490,000	13,984	441,900	0	34,116

【今回の補正予算の内容】

これまで、総務費、まちづくり推進費として計上していた福祉・買い物センター「かかしの郷」（仮称）整備について、今回、社会福祉施設として、山国社会福祉センター（仮称）整備事業費へ組み替えると同時に、用地取得面積の増に伴う造成工事費の増額（15,000千円）を計上するものです。

（単位：千円）

事業費	事業費			
	国・県支出金	市債	その他	一般財源
72,720	13,984	58,500	0	236

山国社会福祉センター（仮称）位置図・完成イメージ図



